

放送大学 群馬同窓会 あかぎね

赤城嶺

第 71 号

発行者 放送大学 群馬同窓会

発行月 令和 7年 7月

責任者 蓑輪 欣房

編集 情報委員会



同窓会の新たな役割を求めて

会長 蓑輪 欣房

同窓会会員の皆様におかれましては、益々のご清栄にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

私が同窓会会長をお引き受けしまして2年目に入りました。まだまだ至らぬ点多々あるかと存じますが、精一杯努めさせていただきますので、令和7年度もご指導のほどお願い申し上げます。同窓会は、放送大学の卒業生、在校生である会員相互の親睦を深めるとともに放送大学の発展に寄与することを目的としています。これまでの同窓会が築いた歴史を大切にしながら、引き続き会員にとって有益な運営を目指し、会長および副会長、役員は次の期に円滑にバトンが渡せるよう、役員同士はもとより会員の皆様とコミュニケーションを図ることを大切にしたいと思っております。大学の同窓会を研究している腰越 滋、池田 義人らは「これからの時代の大学同窓会は、ただ単に『懐かしさ』だけを求心力とした親睦団体に留まるべきでない」と述べているように卒業生が求めるものがあれば積極的に提供し、また卒業生の知恵や経験を大学の教育にも活用させてもらえるように同窓会が間に入り橋渡しを工夫すべきであると思えます。さらに、学んだ人と人をつなぐ数少ない絆として、生きがいを育む創造の場として、これからの同窓会には多くの可能性があると思えます。しかし、実際に同窓会を運営している役員は、会員の皆さんの同窓会に対する期待に応えていくには多少力不足な面もあるように思いますが、会員の皆さんの思いを大切にしながら、同窓会という組織を大切に育てていきたいと思えます。最後に、日ごろからの会員皆様のご理解とご協力に感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援をいただければ幸いです。

令和7年 定期総会の報告

<令和6年度(2024年) 事業報告>

定期総会 記念講演会	4月14日	記念講演会はストレッチとトレーニング
1学期学位記授与式	10月6日	会長が祝辞を述べた
1学期卒業・修了を祝う会	10月6日	学位記授与式終了後に開催
2学期入学者の集い	10月6日	会長が祝辞を述べた
履修サポート会	11月2日	役員が参加した
福祉に関する研修会	12月15日	認知症について研修 30名の参加
公開講座	2月8日	講座の講師 パネルディスカッションのパネラ 参加
私の課題発表会	3月8日	発表者3名 参加者25名
2学期卒業・修了を祝う会	3月8日	私の課題発表会終了後に開催 参加者18名
役員会	原則月に1回開催し、1年間に14回開催した	
年2回 会報発行	7月69号 1月70号	

<令和6年度(2024年) 決算書>

<収入の部> (円)

	予算額 (A)	決算額 (B)	差額 (B-A)	備考
令和5年度繰越金	2,041,416	2,041,416	0	定期貯金200万円 現金及び普通貯金22,207円 払込口座19,209円
会費	60,000	84,000	24,000	12000×7名
雑収入	20,000	7,815	-12,185	放送大学叢書販売手数料 バッチ販売 すみれ会からの寄付 利子
合計	2,121,416	2,133,231	11,815	

<支出の部> (円)

	予算額 (A)	決算額 (B)	差額 (A-B)	備考
総会費	30,000	6,043	23,957	総会諸費用(総会資料印刷代 出欠席確認ハガキ印刷代)
活動費	50,000	52,449	-2,449	私の課題発表会要旨集印刷 課題発表会・卒業祝う会準備 公開講座チラシ作成 連合会参加費用 HP更新料
会報発行費	130,000	80,397	49,603	会報69号、70号印刷代
交通費	40,000	108,400	-68,400	役員会等交通費
通信費	5,000	14,128	-9,128	送料 総会出欠席ハガキ郵便代
手数料	3,000	1,556	1,444	会費払込手数料 送金手数料
予備費	50,000		50,000	
合計	308,000	262,973	45,027	

<収入の部>

2,133,231円

<支出の部>

— 262,973円

<次期繰り越し額>

= 1,870,258円

監査報告

上記決算に関して、現金出納帳、貯金通帳、証憑等すべて適正に処理されたことを承認いたします。

令和7年 3月 3日

会計監査 笠原 進二
木村 一弘



<令和7年度(2025年)事業計画>

1 学期入学者の集い	4月6日	同窓会として協力
定期総会・記念講演会	4月13日	記念講演は学習センター所長に依頼
群馬学習センタ40周年記念行事	9月14日	同窓会として協力
1 学期学位記授与式	10月5日	同窓会として協力
1 学期入学者の集い	10月5日	同窓会として協力
1 学期卒業・修了を祝う会	10月5日	同窓会として協力
履修サポート会	7月、11月開催	同窓会として協力
公開講座	12月13日 2月7日	学習センターと共催
私の課題発表会	3月7日	学習センターと共催
2 学期卒業・修了を祝う会	3月7日	同窓会が主催
福祉に関する研修会	日時未定	同窓会が主催
役員会	原則として毎月1回開催	
会報の発行	7月に71号	1月に72号を発行

<令和7年度(2025年)予算>

<収入の部> (円)

項目	予算額	備考
令和6年度繰越金	1,870,258	定期貯金(150万) 現金及び貯金(268,165円) 払込口座(102,093円)
会費	72,000	12000×6名
雑収入	2000	放送大学叢書販売手数料
合計	1,944,258	

<支出の部>

項目	予算額	備考
総会費	10,000	総会準備のための諸費用(資料作成など)
活動費	20,000	私の課題発表会発表要旨集作成代、課題発表会と卒業祝う会の準備
会報発行費	50,000	会報71号、72号印刷代
交通費	100,000	役員会出席への交通費
通信費	30,000	会報郵送料、総会出欠席ハガキ郵便代
手数料	3,000	会費振り込み手数料 送金手数料
予備費	20,000	
合計	233,000	

<収入の部> <支出の部> <次期繰り越し額>
 1,944,258 - 233,000 = 1,711,258

<令和6年度(2024年)連合会助成金 会計報告>

<収入の部> (円)

項目	収入額(A)	備考
令和7年度 助成金	80,000	放送大学同窓会連合会より (総会後の記念講演、福祉に関する研修会、私の課題発表会の経費)
合計	80,000	

<支出の部> (円)

項目	支出額(B)	備考
記念講演講師謝礼	10,000	講師への謝礼(図書カード)
福祉関係研修会 交通費	20,000	福祉研修会準備のための役員交通費
福祉関係研修会講師への謝礼	5,000	福祉研修会講師への謝礼(図書カード)
私の課題発表会 交通費	20,000	私の課題発表会準備のための役員交通費
発表者への謝礼	5,000	発表者に謝礼(1000円図書カード)
発表要旨集	20,000	発表要旨集印刷製本代金
合計	80,000	

<収入額(A)> <支出額(B)> <残額>
 80,000 - 80,000 = 0

監査報告

上記決算に関して、現金出納帳、貯金通帳、証憑等すべて適正に処理されたことを承認いたします。

令和7年 3月31日

定期総会後の記念講演会

量子化学計算による新奇な分子の研究 — 14族元素化合物を主として —



講師は工藤貴子氏（放送大学群馬学習センター所長）に依頼しました。

元素周期表14族を中心に取り上げ、様々に変化して化合物生成したりする過程について分子や結晶の電子状態の特徴について興味深く取り上げての講演で、質問にも丁寧に応答していただきました。



参加された方の感想を紹介させていただきます。

所長先生を身近に

笠原進二

同窓会総会の記念講演で、所長先生のお話を間近で拝聴することが出来ました。

箕輪同窓会長の日頃のお話から、常に学生や学習センターのことを思い続けておられ、そのためということもあって同窓会との関係にも気を配って下さっていることを存じておりました。根っからの文系人間の私には日頃馴染みのない純粋な理系のテーマでありましたが、内容を良く砕いてお話下さり、拙い質問にも真剣にお答え下さいました。何よりそのお話の中で、化学における理論の発展や実験の基礎作りに、コンピューターを駆使しての可能性の追求が有効であることを知り、化学をも所長先生をも身近に感じられた講演でした。

私の課題発表会

調べたこと、研究したこと、考えたことなど放送大学で学んだ方々の発表の場が「私の課題発表会」です。どなたも自由に参加して発表を聴くことができる会です



参加された木村一弘さんの感想を紹介します。

令和7年3月8日に開催された卒業された次の3人の方による研究発表会に参加しました。

正木恭子さん

避難所における避難動物情報の把握の現状と避難動物ラピッドアセスメントシートの提案

斉藤貴司さん

小学校理科の教科書における問題の類型化と「問題を見いだす力の育成」に関する研究
～小学校第5学年「天気の変化」の単元を事例にして～

田所瑞絵さん

ネパール人留学生にとって日本留学とは何か — 元留学生へのインタビュー分析からの一考察 —
どの発表もボランティア活動や仕事を通じて生じた問題点の中から、独自の研究テーマを設定し論文としてまとめられた質の高い研究発表がなされました。こうした同窓生の研究発表を拝聴する機会に恵まれたことを本学同窓生の一員として感謝申し上げます。



卒業を祝う会を開催しました

卒業を祝う会を始める前に3つの専攻コースを修了された方の学修奨励賞の表彰が行われ6名の方が表彰されました。



卒業を祝う会には20名余の参加者があり、会場が狭く感じるほどでした。

客員教員から卒業、修了された方への言葉がありました。その後に卒業、修了された方お一人お一人から卒業することの苦勞、よかったことなどを話していただきました。





藤本敏雄さん

042で始まる私ですが、最初のころは学習する元気があったのですが、さすがに5コースあたりからの勉強となると忘れることが多く苦労の連続になりました。私自身のよく6コース卒業単位が取れたなと思います。皆様にはいろいろとご指導いただきありがたく思っています。特に富士山登山で頂上に立つことができたことはよい思い出となりました。

松田栄美子さん

もともと電気、機械関係が苦手な逃げ回っていた私が「情報」に入学したのは年齢を重ねると用語や記号などが覚えられなくなるので早い時期に受講した方がよいと思ったからです。いざ受講してみると案の定、用語が分からず、覚えられず、また数が多いため必死でした。卒業してみるとやはり受講してよかったと思いました。まだまだ分からないことが沢山ある中、少しは仕組みや用語など習得できたと思うからです。知識を深めるということは私にとってはとても有意義なことです。



落合 順さん

今日私の課題発表会に参加したことは貴重な経験となりました。私自身はまだ学生として在籍中ですが、論文について理解を深めるひとつのきっかけとなり、今後の学習に役に立てていきたいと思いました。ありがとうございました。

斉藤 稔さん

本日卒業をお祝いいただき、ありがとうございます。勉学を続け、知識を身に付けるということは自分にとって大きなメリットであると思います。これからも放送大学の勉強は続けていくつもりです。



福祉に関する研修会のお知らせ

昨年開催しました認知症、介護についての研修会に参加された方から今年も開催してほしいとの要望がありましたので今年度は障がい者を教育、支援の視点から考えることにしました。

月 日：令和7年 11月15日(土) 10時～12時

会 場：群馬学習センター 第2、3講義室

テーマ：『 障がいを持つ子どもと健常者が共に学ぶ場より

～学び合い、支え合う教育について～ 』

講師： 群馬医療福祉大学短期大学部 福田智久 准教授

参加費は無料です。 申し込みはQRコードを読み込んで必要事項を記入して送信してください。



北関東甲信越地区交流会のお知らせ

今年度は長野同窓会が中心になって、令和7年9月13日(土)～14日(日)に地区交流会が長野県で予定されています。新潟、長野、山梨、栃木、茨城、群馬の北関東甲信越の同窓会で意見交換などが予定されています。群馬以外の同窓会の方と話をしてみたいなど参加の希望のある方は mnowa2024@ymail.ne.jp にメールをください。

群馬学習センター40周年記念行事

◇月 日：令和7年9月14日(日) 13時00分～13時50分

◇会 場：群馬県立図書館3階 ホール

◇次 第：群馬学習センター所長 工藤 貴子
学長挨拶 放送大学長 岩永 雅也
来賓祝辞

国立大学法人群馬大学長 石崎 泰樹
群馬県教育委員会教育長 平田 郁美
放送大学群馬同窓会長 蓑輪 欣房

◇記念講演会 14時00分～15時30分

「学びと創造で“その先”へ」 群馬大学名誉教授 嶋田 淳子

*学習センターの40周年記念行事に興味関心のある方は当日会場にお越しください。

河合明宣名誉教授追悼研究講演会・偲ぶ会

1. 開催日時：2025年10月11日(土) 13時00～15時50

2. 場 所：放送大学群馬学習センター 2階 第2、第3講義室

第1部 故河合明宣先生研究業績講演会(13時～15時10分)

参加費：1,000円(講演会の聴講費) 申し込み先着 100名様限り

講演内容：故河合明宣先生との研究業績

1) 安藤和雄 教授 京都大学 東南アジア地域研究 研究所 環境共生研究部門連携

2) MAHARJAN Keshav Lall (ケシャブ) 教授 広島大学 広島大学大学院国際研究科

第2部 河合先生を偲ぶ会 (15時10分～15時50分)

*詳細は実行委員会の松田さんにメールで kimiko.matsuda@nifty.com 問い合わせください。

変更がありましたらお知らせください

会員の皆様で住所が変わったなどの各種変更手続きが生じましたら右のQRコードをスマホなどで読み込んで必要事項を記入の上、送信して下さるかメールで mnowa2024@ymail.ne.jp にお名前、変更する事柄をお送りください。



群馬同窓会の役員を募集しています

群馬同窓会では、役員を募集しています。同窓会活動の担い手がいないと、会の活動を今よりも縮小することも考えられます。役員になると『たいへんだ!』でなく、人と人の絆を結ぶ手助けが出来る、何かの役に立っていると考えてください。ただし、無理のない、出来る範囲でご協力を頂けると助かります。

ご連絡は同窓会ホームページのお問い合わせからお願いします。



ひろば 原稿募集

応募要項



テーマ:自由(写真も可)、作品はワード500字程度で作成し、メールに添付して、住所、氏名、年齢、電話番号明記のうえ、お送りください。お送りいただいた原稿は筆者の意図を変えない範囲で添削させていただくこともありますことをご承知ください。なお、応募いただいた原稿は返却いたしかねますので、ご了承ください。

宛先: shimoda@wide.ne.jp 情報委員長 下田あて



以前の放送大学の印刷教材(多種)約600冊やCD、VHSその他「世界の文化シリーズ」等所有しています。希望者に差し上げますので、問い合わせは下田清美までお願いします。

編集後記

昨年、9月ころから米の不足や値上がりで今なお不安な生活を送っている会員も多いことでしょう。かつて減反政策が打ち出され、転作を奨励され大豆などの栽培が増加した時代もありました。誰が現在の状況を想像したでしょうか。今更ながら主食の米のありがたさを痛感しています。多くの国民は家庭の経済に影響を与え苦しんでいると「ニュース」は伝えています。片や食料廃棄の問題が大きな社会問題として取りざたされています。今ここで私たちは食生活を見直し創意工夫して明るい明日を目指して頑張りましょう。

会報も、是非、会員同士のつながりをもって楽しんでください。

情報委員長 下田清美